

よっしゃ!

岡崎市議会議員

加藤 よしや

だより NO.19

働く人に優しい街を共につくろう!

— 加藤よしや —

事務局 〒444-8558 岡崎市橋目町字御茶屋1番地 TEL: 0564-31-2248 発行人: 加藤よしや —



ごあいさつ

新年、明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかに新春を迎えたことと、お慶び申し上げます。

昨年11月30日より12月18日までの19日間12月議会が行われ、令和2年度補正予算を含む39議案について質疑・答弁が行われ、可決・承認されました。また、私自身も一般質問に登壇し、「地域包括ケアシステムについて」・「児童育成センターについて」の2点について質問を行いました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により生活様式はもちろんのこと、働き方においてもリモートワークによる在宅勤務等、様々な面で変化があった年となりました。今年に入りても収束の気配はまだありません。ワクチンの開発からワクチン接種の動きへと世界中で対応が進んでおります。夏には1年延期となった東京オリンピック・パラリンピックの開催が計画されています。これからは、withコロナ・afterコロナの生活様式が必要となります。今年こそ、平穏な日常に戻ることを誰もが願うところです。2021年が皆様にとって充実した素晴らしい一年になることを祈念申し上げ、新年の挨拶とさせて頂きます。

加藤よしや一般質問に登壇



1 地域包括 ケアシステム について

要旨

地域包括ケアシステムとは、高齢者が住み慣れた地域の中で、必要に応じて医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される仕組みです。高齢化が進み、医療・介護などの社会保障費の給付が増大していくと考えられる2040年に備え、一人暮らし高齢者や認知症高齢者などの支援を必要とする高齢者の自立支援と要介護状態の重度化防止や介護保険制度の持続可能性を確保していく上でも地域包括ケアシステムの推進が求められています。



Q 岡崎市における認知症施策の推進についての進捗状況は?

認知症サポーター養成講座を毎年開催しており、毎年受講者数は増えています（H31年3,204人）。

認知症カフェを開催、認知症の方々の集いの場としての役割を担っています（H31年123回開催）。

また、認知症高齢者見守りネットワークのメール配信も行っています。

A

**Q 岡崎市における必要な介護人材の充足度
合いは?**

市内の特別養護老人ホーム（計22カ所）に介護人材に関する調査を行った結果、入所者へのケアの質を考慮すると人手が足りないと感じている施設が、22施設中17施設あり、割合になると77%の施設が、人員不足を感じているとの回答。



Q 介護人材確保が難しい中、外国人介護人材の確保に取り組むべきと考えるが岡崎市の見解は?

市内の特別養護老人ホームでも22施設中9施設がすでに外国人材を活用しており、外国人材の活用は必要不可欠なものとなっている。本市でも国や県と連携し、一人でも多くの外国人材の方が介護福祉士の資格を取得できるような支援を検討していく必要があると考えている。



2児童育成センターについて

要旨

児童育成センターとは、保護者が就労等により屋間家庭にいない児童が安心して過ごせる生活及び遊びの場としてふさわしい環境を整え、自主性、社会性及び創造性の向上、基本的な生活習慣の確立により、子どもの健全な育成を図ることを目的としているものです。

Q 現在、土曜日については拠点となるセンターのみで開所をしていると思うが、土曜日の利用状況は?

土曜日の開所は、令和元年度から11カ所の拠点センターにおいて行っており、令和元年度の人数で申し上げますと、土曜日一日あたりの平均利用児童数は、11カ所の合計で86人、1カ所あたり7.8人でした。

A

Q 土曜日開所に一定量のニーズがあることは回答から理解できるが、祝日についても一定のニーズがあると考えられる。現在、センターでは祝日はお休みとなっているが、祝日開所の実施についての考えは?

祝日開所については、自動車関連企業を中心に出勤日としている企業に勤める保護者からのニーズがあることは承知しているが、他市とのサービス内容の比較やコスト面、利用者負担額といった面を整理する必要があり、実施については今後、課題を含め研究していく。西三河9市において、祝日開所を行っているのは豊田、みよしの2市のみであり、いずれも土曜日は閉所としている。残りの7市、また、人口が同規模の豊橋市、一宮市においては、本市と同様に土曜日は開所、祝日は廻としている。

議会TOPIX

中根市長公約「全市民お一人に5万円お戻しします」の件

昨年10月に施行された岡崎市長選挙において、市民全員に5万円を支給するという選挙公約を掲げた中根市長が当選されました。11月に、おかげ市民応援給付金給付事業費という形で、議案が提出されました。2回にわたる臨時議会が開催され、議会として否決(反対)をしました。(議員37名中、反対35名/賛成2名)

全国ニュースで連日、取り上げられる事態となり、様々なご意見がありました。金額的な部分も含めて、内容を説明します。仮に岡崎市民全員に5万円を支給した場合、5万円×約38万人=約190億円が必要。岡崎市の財政において、190億円を支出するには、財政調整基金(貯金)が約81億円しかないが、5つの特定目的基金(特定の目的の為の貯金)を廃止して不足分を補うとの議案が提出されました。

財政調整基金を含めた基金全てを取り崩すとどういう事がおき

るのか?

現在予定している道路工事等の計画事業は中止または延期。定期的に実施しなければならない小中学校の老朽化対策工事、さらには、お子様が遊ぶ近所の公園のブランコやすべり台が壊れても修理や交換ができない為、校舎や遊具の使用禁止、さらには学校や公園そのものの使用禁止も想定される。

確かに、新型コロナウイルス感染症の影響により、生活に困っている市民がみえることは理解できますが、目先の5万円を配布することで、将来の岡崎市の事を考えた時に、発展を止め衰退へ向かうことは明らかであり、また実施した場合の財政の運営についても明確な計画を市長からは提示されませんでした。

今後、別の形で何かしらの提案が出されるかもしれません、引き続き、内容をきちんと精査して是々非々で議会としての対応をしていきます。ご理解の程、よろしくお願ひします。

加藤よしやの役職

11月5日に臨時議会が開催され、議会人事が決定しました!

常任委員会:福祉病院委員会(委員長)

福祉部・保健部・こども部・岡崎市民病院が所管する
案件に対して、審査・検討・調査等を行います。

議会広報委員会

議会だよりの原稿確認・表紙写真撮影・議会だより発行業務。

プロフィール

岡崎生まれ 岡崎育ち

1969年 12月2日誕生

1982年 岡崎市立羽根小学校 卒業

1985年 岡崎市立南中学校 卒業

1988年 愛知県立岡崎西高等学校 卒業

1993年 立命館大学 経済学部 卒業

フタバ産業株式会社 入社

Facebook公開中!



最後に

2019年の8月から、健康と太った分の体重を減らす目的で、低酸素トレーニングジムに通っています。標高2,500m~3,000mと同等の低酸素に設定された空間で30分間ランニングやウォーキングをするというものです。5回/月の為、時間的な負担も少なく継続して通えていますが、体重は減っていません! 今年は、頑張って3kgは痩せてみせます! 興味がある方は、是非、私に声かけ下さい!



困りごとやご意見・ご要望は、「くらしの相談カード」または、「くらしの相談窓口」をご活用ください。

くらしの相談窓口

●事務局

〒444-8558 岡崎市橋目町字御茶屋1番地 TEL.0564-31-2248

●市議会(民政クラブ) 〒444-8601 岡崎市十王町2-9

TEL.0564-23-6394